

「かながわ農業どれくらい知っていますか？」 ～「かながわ農業検定」の取り組み～

経営情報研究部

「神奈川県が落花生栽培発祥の地だって知ってる？」 「県が育成した湘南ゴールドって知ってる？」 「三浦半島ではダイコンの間にキャベツを作ってるの知ってる？」…かながわ農業について、知っているようで知らないことは、意外と多いのではないのでしょうか？

神奈川県では、職員提案事業として平成20～21年度「かながわ農業検定」の実施に向けた事業を展開します。

1 事業目的

平成18年4月に神奈川県都市農業推進条例が施行され、「農業の多面的な機能について理解を深める」ことが県民の責務として記されていますが、その理念はあまり浸透していない現状にあります。

また、かながわ農業について知られていないことが多く、広く県民の方々に「かながわ農業」のことをPRすることを目的に“かながわブランディング戦略”の一環として「かながわブランディング検定・農業検定」として事業を実施します。



2 20年度の主な事業内容

(1) テキストの作成

「かながわ農業検定」の参考書として、検定の問題を想定した四者択一の問題とその解答と解説で構成されるテキストを作成します。

問題構成は「神奈川農業の歴史」「地域の農業と農産物」「農作物を作る」「おいしく食べる」の4本柱で、農家の方や専門家に加え、農業高校生にも問題作成に加わっていただいています。

(2) 模擬検定の実施

かながわ農業アカデミー等の協力を得て、模擬検定を実施します。

(3) 事業のPR

4/18～19の当所施設公開ではパソコンでのデモ版での事業PRを行いました。今後も各種イベント等を活用して事業のPRを行います。なお、検定は21年度に実施予定です。

3 出題のイメージ

Q1 農産物直売所などで見かけるポリフェノールが豊富な“ヤーコン”という野菜は何の仲間でしょうか？

正解を下から選んでクリックしてください。

1 さつまいもの仲間

2 ユリの仲間

3 ダリア(キク)の仲間

4 ながいもの仲間

むずかしいなあ

正解です！

ヤーコンは、南米アンデス原産のキク科の植物です。見た目はサツマイモのようですが、ダリアの塊根(地下部)と似ており、ダリア(キク科)の仲間になります。

食感は梨に近く、少し渋みはありますが、甘みがありサクサクとした歯触りです。生食以外にも、炒め物、天ぷら、醤油漬けなど様々な用途があり、葉を煎じてお茶にすることもできます。

平塚農業高校では熱心にヤーコンの普及活動を行っており、クッキー、パウンドケーキ、ジャムなどの新たな利用法の開発も行い商品化を進めています。

Q2 三浦半島では畑を有効に利用するために大根畑の通路に別の野菜と一緒に作っています。その野菜は？

正解を下から選んでクリックしてください。

1 にんじん

2 トマト

3 ほうれん草(そう)

4 キャベツ

むずかしいなあ

正解です！

三浦半島は、秋から春にかけて大根やキャベツの栽培が盛んで、国の指定産地にもなっています。

限られた畑を有効に使うために、大根の通路の部分に春キャベツの苗を插えて行きます。

12月頃に大根の収穫が終わると、中からキャベツが出てきて、その後はキャベツの畑となり、5月頃に収穫となります。

この方法は、畑の面積を有効に使えることと、完全に大根が収穫される前からキャベツを育て始めるので、収穫時期の前進がはかれるというメリットがあります。

この方法は、三浦半島では「間作(かんさく)」と呼ばれています。